

旭山動物園だより



【2023年・夏期開園期間】4/29(祝)~11/3(祝) ※期間中の休園日はありません
【開園時間】午前9:30~午後5:15(最終入園は午後4:00まで)
※10/16(月)~11/3(祝)は午前9:30~午後4:30(最終入園は午後4:00まで)

旭山動物園だより

発行所

旭川市旭山動物園
動物図書館
☎0166-36-1104



インドクジャクのオスの飾り羽がみごとです!
夏の終わりには、目玉模様の飾り羽は全て抜け落ちます。メスにアピールするための美しい姿を観察できるのは今だけです。



エゾキウサギの毛はだいぶ夏色の茶色になりました!
夏と冬とでは見た目が違うエゾキウサギ。捕食される側の動物なので、身を隠せるよう周りの景色にとけ込む毛色に変化します。

ツノは現在「袋角」。毛はもうすぐ夏の毛になります

トナカイのオスは秋の終わりに、エゾシカのオスは春の始めにツノが落ちました。ツノは秋の繁殖期に向けて成長中。毛はまもなく夏仕様になります。



こども牧場のヒツジ(サフォーク)は毛刈りでスッキリ

ヒツジの毛は伸び続けるよう人間が改良しているの、暑くなる前に毛を刈ってあげなくてははいけません。

今年もエゾシロチョウが羽化しました!



6/6、西門トイレ横の「ズミ」の木にて羽化を確認しました

一年で一番過ごしやすい季節。暑い夏がやってくる前の、新緑が美しい「初夏」。人間にとっても生きものにとっても一年間で一番過ごしやすい季節。動物たちも何かとにぎやかに過ごしているようです!

一年で一番過ごしやすい「初夏」。



さる山では母ザルが子育てに奮闘中!

さる山をじっくり観察してみてください! 子育てをしている母ザルが6頭いますよ※6/6現在



昨年生まれたヒナたちが約一年で大人と同じ大きさになりました!

昨年生まれのダチョウ

昨年生まれのダチョウ

昨年生まれのダチョウ

昨年5月末と6月に生まれた3羽のダチョウ、6/17に生まれたキングペンギンが成鳥と同じぐらいの大きさに成長しました! ダチョウはほとんど成鳥との見分けがつかせませんが、キングペンギンは見分けがつかず。下のクチバシの色が黒いんです!

↑昨年生まれのキングペンギン



ハマナス ヒオウギアヤマ カキツバタ

園内は夏の花が続々と咲き始めました!

雪解けすぐに咲き始める早春の花もあれば、陽射しが高くなる初夏から咲き始める花もあります。北海道では一番過ごしやすいこの時期、園内でもいろんな花が色鮮やかに咲き誇ります。花に集まる昆虫も、昆虫を食べる野鳥も園内で多く観察することができますよ。観察すると何か発見があるかも! ※開花状況は6/5時点のものです

自然のサイクルを実感できる季節が到来! 新緑が美しい季節になりました。園内ではいろんな生きものが活発に動いています。野鳥は子育て、ハチたちは新居づくり、春に出てきたチョウは産卵を済ませた頃だと思えます。植物は草食動物や昆虫が食べた、卵を産みつけたり、生きるために利用し、昆虫は鳥が利用しています。そんな自然のいろんなサイクルが今、実感できる季節です。園内で飼育している動物たちの観察ついでに、ぜひ、身近な生きものたちの行動や姿も観察してみてくださいね。

これは何の花?



※答えは紙面上に逆さまに表記しています



ヒント:道民にはなじみのある植物で山菜、食べたことがある人もいます!

一本の長くて細い茎の先に、放射状に柄をのぼし、小さな花がたくさん咲きます(5月下旬)。花の塊の大きさはピンポン球ぐらいでしょうか。植物紹介看板も設置されています。

旭山動物園は7/1(土)、56回目の開園記念日を迎えます。イベントなどの詳細は公式HPにて発表します!

旭山動物園 公式ホームページ http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/asahiyamazoo/ では施設情報のほかイベントやブログを発信しているほか、各種発行物をpdfでダウンロードできます。